



## 今、振り返りのとき さあ、ラストスパートです

校長

1月は「いく」2月は「にげる」3月は「さる」と言われますが、月日の経つのは本当に早いものです。2月2日は節分です。節分の次の日2月3日は立春で、暦の上では春になりますが、まだまだ寒さは厳しさが続いています。全国でインフルエンザが流行っており、和歌山市内でも学級閉鎖が増えています。芦原っ子は寒さに負けず、元気いっぱいです。3学期は朝の運動でダンスを行い、みんなで楽しんでいます。マスクの着用や手洗いの励行、バランスのとれた食事をする等、体調管理にはより一層注意したいものです。



3学期になってから約1か月ですが、各学年の学習でいろいろな取り組みをしています。1年生は「スイミー」の音読劇の練習に励んでいます。2・3年生は図工「かぶってへんしん」で、自分の好きな動物やキャラクターなどのお面作りをしています。出来上がったお面は、学校美術展に展示されます。4年生は蒔絵体験で素敵なお盆を作りました。5年生は広瀬小学校と交流し、親睦を深めました。6年生は音楽の授業で大好きな合奏と合唱に一生懸命です。

学校では、各学年がまとめの時期に入ります。6年生は卒業に向けてのカウントダウンが始ま

っています。

芦原小学校の子どもたちにつけてほしい基礎基本の3つの力は、「学力」「体力」「コミュニケーション力」です。その中でも、特に、「コミュニケーション力」は、子どもたちが、日々楽しく過ごしていくために必要であり、大切な力です。コミュニケーションの基本はあいさつ。自分から進んで自然にあいさつができる子供たちであってほしいと思います。人と人を温かく結びつけてくれる「ありがとう」の言葉あふれる学校でありたいと思います。この一年を通して、学校目標の「豊かな心をもち、自ら正しく判断して行動する子どもを育てる」ために職員一人一人が努力できたか、目標にどれだけ近づけたかを今、改めて振り返り、次年度につなげていきたいと考えています。

## 心に響く言葉

『一つだけ教えておこう。きみはこれからも何度もつまづく。でもそのたびに立ち直る強さももってるんだよ。』

アニメ「ドラえもん」より

素敵な言葉だと思いませんか。だれでも常に順調に進んでいけるわけではありません。時にはつまづき、転ぶこともあります。でも、立ち直るチャンスはみんなに与えられています。

何度でも、立ち上がったたり、立ち直ったりするチャンスはあるのです。2月というこのまとめの時期こそ、この言葉を胸に、今年やり残したままになっていることや、やりたいと思っていたことで挑戦できていないことにチャレンジしてみてもはどうでしょうか。